【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年8月16日(2024.8.16)

【公開番号】特開2024-101626(P2024-101626A)
【公開日】令和6年7月30日(2024.7.30)
【年通号数】公開公報(特許)2024-141
【出願番号】特願2023-5635(P2023-5635)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　5/04(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　5/04　６０１Ｂ
Ａ６３Ｆ　5/04　６９９

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月7日(2024.8.7)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
本発明は、遊技者の利便性を高めることを目的とする。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
本発明の第１の実施態様に係る遊技機は、
データで遊技価値を管理可能な遊技機であって、
遊技価値の計数を行うために操作される計数用操作手段（例えば、計数ボタン１５Ｘ）を備え、
前記計数用操作手段の近傍には計数用の操作手段である旨を示す文字（例えば、文字９１Ｘ）が記されており、
前記計数用操作手段の近傍に右方向に視線を誘導しうる形状の所定装飾部を備える
ことを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００８】
この構成によれば、計数操作時に、一般的に遊技価値提供装置（サンド）が配置されている方向である右方向に向けて遊技者の視線を自然と誘導でき、計数されたメダル等をサンド側の表示手段で視認させるすることができる。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更

【補正の内容】
【０００９】
本発明によれば、遊技者の利便性を高めることができる。
【手続補正５】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
データで遊技価値を管理可能な遊技機であって、
遊技価値の計数を行うために操作される計数用操作手段を備え、
前記計数用操作手段の近傍には計数用の操作手段である旨を示す文字が記されており、
前記計数用操作手段の近傍に右方向に視線を誘導しうる形状の所定装飾部を備える
ことを特徴とする遊技機。